

平成 27 年 度  
京丹後市一般会計当初予算の概要

- 予算規模等数値関係編 -

平成 27 年 2 月

京 丹 後 市

# 平成27年度一般会計当初予算フレーム

予算のポイント 《H26年度3月補正予算(第9号)とあわせ**13カ月予算**として編成》

- ★ 市民総参加で「**飛躍するまち 京丹後**」
- ★ 北近畿新時代における**経済の再生・好循環**と**くらしの安全・安心の実現**へ

- ①北近畿新時代における経済の再生・好循環実現の総力推進  
産業の発展と基盤強化の推進、特色を活かした魅力づくりの促進
- ②くらしの安全・安心の全力確保  
災害に強く安心して暮らせるまち、支え合い助け合う福祉のまちづくり  
未来へ向けた基盤づくりの推進、健全な行財政基盤づくり

## ◆ 合併特例措置廃止等への対策

普通交付税等の合併特例措置の逓減等に備え『合併特例措置逓減対策準備基金』へ3億円を積み立て〔継続〕(平成27年度末残高見込み 33億円)

## 平成27年度一般会計当初予算 319億1,000万円 (対前年度△22.8億円、△6.7%)

(参考)平成26年度一般会計補正予算(第9号)

1億5,992万円を加えた予算規模 320億6,992万円(対前年度比較 △21億円2,008万円、△6.2%)

《基金》26年度末現在高見込 86.2億円 ⇨ 27年度末現在高見込 76.6億円  
対前年度比較 △9.6億円、11.1%減少

・将来に備えた合併特例措置逓減対策準備基金を除いた27年度末現在高見込 43.6億円  
対前年度比較 △12.6億円、22.5%減少

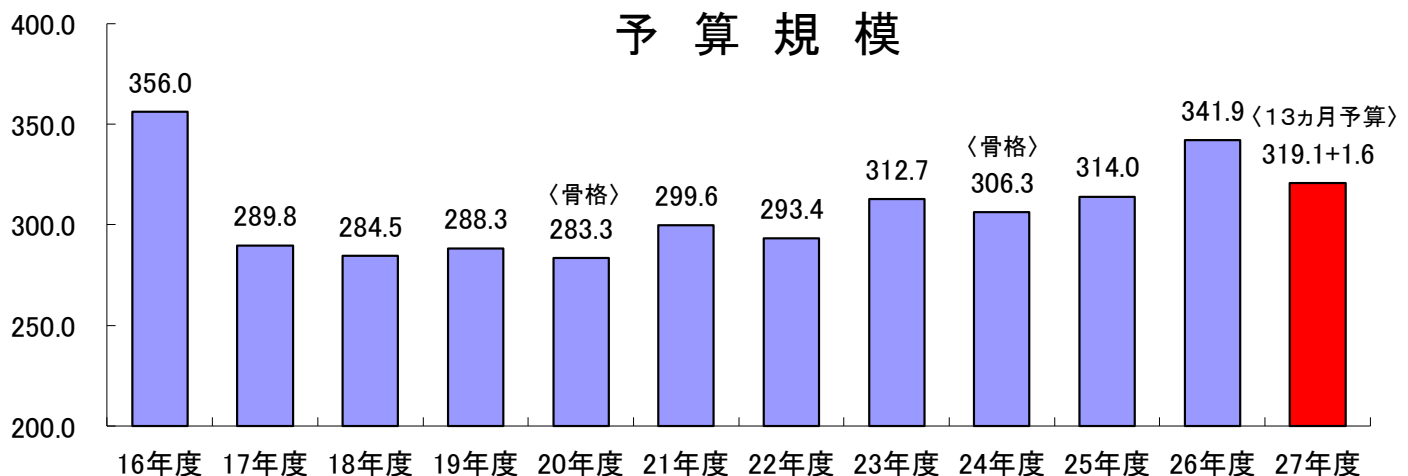
・京丹後市発足時(27.6億円)と比較した基金現在高 約49億円増加

※当初予算編成時には、不確定な財源の代替えとして一時的に基金現在高は減少

⇒ 平成27年度も例年と同様に、年度末での基金現在高の維持・確保を目指す

《市債》26年度末現在高見込 440.5億円 ⇨ 27年度末現在高見込 427.1億円  
対前年度比較 13.4億円、3.0%減少

・京丹後市発足時(467.9億円)と比較した市債現在高 約40.8億円減少



※16年度は、合併による旧町打切分を含む  
※20年度・24年度は、市長選挙のため骨格型予!

## 平成27年度当初予算の規模等

### ▶ 当初予算の規模

一般会計	319億1,000万円(H26 341億9,000万円)	22億8,000万円減	
			※対前年度 △6.7%
特別会計	214億2,210万円(H26 199億8,580万円)	※対前年度 △7.2%	14会計
企業会計	92億8,096万円(H26 93億2,898万円)	※対前年度 △0.5%	2会計
計	626億1,306万円(H26 635億 478万円)	※対前年度 △1.4%	

### ▶ 主な歳入のポイント(一般会計)

(1) 市 税	<u>48億4,319万円</u> (H26 49億2,413万円) 8,094万円減
	対前年度 △1.6% [地財対策 7.1%増]

・個人市民税	17億9,642万円(H26 18億2,164万円)	△2,522万円
・法人市民税	2億2,470万円(H26 2億2,802万円)	△332万円
・固定資産税	22億6,161万円(H26 23億1,068万円)	△4,907万円
・市たばこ税	3億5,000万円(H26 3億6,000万円)	△1,000万円

(2) 地方交付税	<u>142億円</u> (H26 140億円) 2億円増
	対前年度 1.4% [地財対策 △0.8%]

・普通交付税	131億円(H26 130億円)	1億円増
・特別交付税	11億円(H26 10億円)	1億円増

※臨時財政対策債を含めた場合(実質的な地方交付税の総額)

153億円(H26 152億2,000万円) 8,000万円増
対前年度 0.5%

(3) 市 債	<u>28億9,160万円</u> (H26 50億6,700万円) 21億7,540万円減
	対前年度 △42.9% [地財対策 △10.0%]

※うち 臨時財政対策債 11億円(H26 12億2,000万円) △1億2,000万円  
対前年度 △9.8% [地財対策 △19.1%]

- ⇒ 地方債依存度 9.1%(H26 14.8%)
- ⇒ プライマリーバランス 17億9,046万円黒字 (歳入額-市債発行額)-(歳出額-公債費)
- ⇒ 年度末市債現在高見込額 427億1,114万円(H26 440億4,912万円) △3.0%  
住民1人当たりの市債額(一般会計) 73.1万円(H26 75.4万円)  
※平成27年1月末現在の住基人口(58,451人)で比較

※全会計の市債年度末現在高 825億9,734万円(H26 839億5,074万円) △1.6%  
住民1人当たりの市債額(全会計) 141.3万円(H26 143.6万円)

▶ 主な歳出のポイント(一般会計)

(1) 人件費	57億1,020万円(H25 56億2,280万円) 8,740万円増
	対前年度 1.6%

- 職員給与 51億7,077万円(H26 51億2,687万円) 0.9% [地財対策 △0.0%]  
※職員数(一般会計) 660人(H26 671人) △11人、△1.6%
- 市長等 6,574万円(H26 6,498万円) 1.2% <<効果額 412万円>>  
※市長10%、副市長・教育長5%カット(H26 市長10%、副市長・教育長5%カット)
- 議員 1億9,595万円(H26 1億8,366万円) 6.7%  
※議員共済会負担率の増 (52.8/100→63.7/100) 1,094万円増
- その他委員 2億7,774万円(H26 2億4,729万円) 12.3%  
※その他委員数 3,019人(H26 3,042人)  
※史跡整備検討委員会委員15人、庁舎整備検討委員10人ほか国勢調査調査員などが増

<<平成26年度3月補正(第9号)の主な項目>>

- 新・移住・定住支援員(仮称) 166万円
- ・自立相談支援員 233万円

(2) 投資的経費	33億6,536万円(H26 59億5,513万円) 25億8,977円減
	対前年度 △43.5% [地財対策 △0.0%]

- 普通建設事業費 32億2,536万円(H26 59億1,513万円) △26億8,977万円  
対前年度 △45.5%

【主な普通建設事業】 ※費目順

- ・ブロードバンドネットワーク運営事業 8,465万円
- ・地域集会施設整備費補助金 8,486万円
- ・京都丹後鉄道利用促進対策事業 1億6,339万円
- ・再編交付金活用事業 7億6,090万円
- ・峰山統合保育所整備事業 3,559万円
- ・水洗化推進支援事業補助金 3,070万円
- 新・農業・食品産業強化対策整備交付金事業 2,310万円
- ・里の生活環境基盤整備事業 3,987万円
- ・観光の魅力づくり推進事業補助金 3,000万円
- ・かぶと山園地整備事業 1億3,010万円
- ・市道維持補修事業 3,970万円
- ・道路新設改良事業 1億2,614万円
- ・社会資本整備総合交付金事業 3億3,022万円
- ・内水処理対策事業 2億8,076万円
- ・スマート・エコ等住宅改修事業 2,000万円
- ・常備消防施設等整備事業 3,362万円
- 新・学校跡施設管理事業(旧佐濃小学校解体撤去) 1億2,680万円
- ・小中学校施設改修事業 9,998万円
- ・小学校施設耐震化事業 1億3,180万円
- ・小・中学校スクールバス購入事業 2,120万円
- ・網野給食センター管理運営事業 1,486万円

<<平成26年度3月補正(第9号)の主な項目>>

- 新・お試し住宅整備事業(2棟) 756万円
- 新・社会的居場所づくり拠点整備事業 1,200万円

○災害復旧費 1億4,000万円(H26 4,000万円) 1億円増  
 ・過年発生公共土木施設災害復旧事業 1億4,000万円(H26 4,000万円) 1億円  
 地すべり災害(弥栄1件)

(3) 一般行政経費 (扶助費を除く)	93億5,255万円(H26 93億1,640万円) 3,615万円増 対前年度 0.4%増 [地財対策 5.5%増]
------------------------	--

◆主なもの

○物件費 57億8,005万円(H26 55億4,242万円) 2億3,762万円増  
 対前年度 4.3%増

- 新 ・市民幸せ度アンケート調査経費 105万円
- 新 ・ふるさと応援寄附制度活用推進活用経費 347万円
- ・ケーブルテレビ番組内容充実経費 2,774万円(H26 2,644万円) 130万円増
- 新 ・ハザードマップ作成経費 2,000万円
- 新 ・高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種 6,457万円
- ・第2次男女共同参画策定経費 239万円(H26 103万円) 136万円増
- 新 ・病後児保育委託料 101万円
- 新 ・健康増進計画・食育推進計画策定経費 118万円
- 新 ・下水汚泥資源化へ向けた検証事業委託料 234万円
- 新 ・循環型社会形成推進地域計画策定委託料 330万円
- 新 ・企業ガイドブック作成業務委託料 81万円
- 新 ・Sea級グルメ全国大会誘致活動経費 58万円
- 新 ・教育旅行モデルツアー経費 58万円
- ・学習支援体制整備経費 286万円(H26 246円) 40万円増
- 新 ・郷小学校跡地総合展示施設基本構想策定委託料 300万円
- 新 ・丹後展開催経費 2,539万円

○補助費等 29億8,537万円(H26 28億3,593万円) 1億4,944万円増  
 対前年度 5.3%増

- 新 ・政務活動費交付金 396万円
- 新 ・婚活サポート事業補助金 229万円
- 新 ・ほっとはあと製品交流大会実行委員会(仮称)補助金 120万円
- ・地域医療体制整備補助金 1,922万円(H26 1,467万円) 455万円増
- ・公的病院等運営事業補助金 6,005万円(H26 2,600万円) 3,405万円増
- ・市立病院繰出金 8億4,291万円(H26 8億4,531万円) △240万円
- 新 ・コウノトリと共生するさとづくり事業補助金 155万円
- ・就農者実践農場整備支援事業補助金 240万円(H26 64万円) 176万円増
- 新 ・賑わい倍增商店街補助金 60万円
- 新 ・松本重太郎100年プロジェクト支援事業補助金 173万円
- 新 ・にぎわう浜辺づくり振興事業補助金 1,100万円
- 新 ・観光地域ブランド確立支援事業負担金 8,894万円

○投資及び出資金 7,500万円(H26 7,500万円) 増減なし  
 ・水道施設改修事業への出資金

○積立金 4億6,565万円(H26 8億1,625万円) △3億5,060万円 対前年度 △43.0%

- ・地域振興基金積立金 68万円(H26 2億3,541万円) △2億3,473万円
- ・合併特例措置逕減対策準備基金積立金 3億75万円(H26 5億56万円)  
1億9,981万円減
- ・過疎地域振興基金積立金 1億5,631万円(H26 7,777万円) 7,854万円増
- ・奨学基金積立金 69万円(H26 106万円) △37万円

《平成26年度3月補正(第9号)の主な項目》

新	・中京圏等新市場開拓推進(拠点設置等)	1,222万円
新	・移住促進(お試し住宅等)	502万円
新	・織物業需要開拓等推進支援	1,351万円
新	・地域経済活性化大規模設備投資事業費補助金	2,000万円
新	・企業立地促進等遠隔地通勤支援補助金	100万円
	・観光協会誘客推進支援	1,902万円
	・外国人観光客等誘客推進	299万円
新	・スマートフォン用観光アプリ制作	101万円
新	・無電柱化事業実施調査(網野町浜詰)	770万円
	・にぎわう浜辺づくり振興事業補助金	350万円
新	・おもてなしエイドステーション(仮称)設置	108万円
新	・松本重太郎DVD制作	212万円
新	・就労を目指した居場所づくり事業委託	1,000万円
新	・婚活イベント開催補助金	50万円
	・京丹後花月開催補助金	350万円
	・第8回健康大長寿のさとづくりフォーラム開催	160万円
	・「百寿人生のレヒ集」制作	137万円
	・KTR再生支援事業補助金	1,191万円

(4) 扶 助 費	<u>44億7,954万円</u> (H26 45億4,836万円) △6,882万円減 対前年度 1.5%減
-----------	--

- ・障害福祉サービス介護給付費等 14億6,581万円(H26 14億4,376万円)  
2,205万円増
- ・子ども医療給付費 1億9,755万円(H26 1億8,011万円) 1,744万円増
- ・老人医療給付費 7,962万円(H26 1億6,853万円) △8,891万円
- ・医療扶助費 4億6,850万円(H26 4億7,590万円) △740万円
- ・児童手当給付費 8億5,122万円(H26 8億6,854万円) △1,732万円

(5) 維 持 補 修 費	<u>3億5,267万円</u> (H26 3億3,071万円) 2,196万円増 対前年度 6.6%増
---------------	---

- ・除雪事業 1億3,103万円(H26 1億2,332万円) 771万円増
- ・市道維持補修事業 4,907万円(H26 3,400万円) 1,507万円増
- ・河川維持補修事業 2,065万円(H26 1,125万円) 940万円増

(6) 繰 出 金	39億6,762万円(H26 37億2,121万円) 2億4,641万円増
-----------	---------------------------------------

対前年度 6.6%増

- ・京都府後期高齢者医療広域連合負担金  
7億5,428万円(H26 7億5,305万円) 123万円増
- ・介護保険事業特別会計繰出金 8億1,974万円(H26 7億6,945万円) 5,029万円:
- ・後期高齢者医療事業特別会計繰出金  
2億4,073万円(H26 2億3,214万円) 859万円増
- ・浄化槽整備事業特別会計繰出金 7,700万円(H26 5,600万円) 2,100万円増
- ・集落排水事業特別会計繰出金 2億7,500万円(H26 2億1,600万円) 5,900万円:
- ・公共下水道事業特別会計繰出金 7億4,800円(H26 8億800円) △6,000万円

(7) 公 債 費	46億8,206万円(H26 46億9,539万円) △1,333万円
-----------	-------------------------------------

対前年度 △0.3% [地財対策 △0.9%]

- ・市債元金償還 42億728万円(H26 42億565万円) △163万円
- ・市債償還利子 4億5,168万円(H26 4億8,654万円) △3,486万円

### ▶ 基金での財源確保

○ 財政調整基金の取り崩し	8億3,000万円 (H26 7億円 )
○ その他特定目的基金の取り崩し	5億9,936万円 (H26 10億767万円 )
計	14億2,936万円 (H26 17億767万円 )

#### 〔その他特定目的基金の内訳〕

地域振興基金	3億7,000万円
再編交付金事業基金	1億6,066万円
観光インフラ整備等促進実行調整費基金	3,000万円
ふるさと応援基金	2,000万円
奨学基金	1,380万円
災害対策基金	490万円

※財政調整基金は予算編成時において、未確定歳入の代替財源等として計上、年度内で復元努力